

マテリアル戦略 有識者会議の設置について



令和 2 年 1 0 月

内閣府

有識者会議設置の背景、会議の役割、スケジュールについて

1. マテリアル戦略の策定

「統合イノベーション戦略2020(令和2年7月閣議決定)」

マテリアル・イノベーションを創出する力(ポテンシャル)である「マテリアル革新力」を強化するための政府戦略を、AI、バイオ、量子技術、環境に続く重要戦略の一つとして、産学官関係者の共通のビジョンの下で策定する。

2. 有識者会議の役割

- ・「統合イノベーション戦略」の推進に関する専門の事項を調査することを目的として、「統合イノベーション戦略推進会議(議長：官房長官)」の下に、有識者会議を設置。
- ・アカデミア(若手、企業出身等)、産業界の各分野(化学、鉄鋼、非鉄金属等)の専門家で構成。
- ・2030年の社会像・産業像を見据え、Society 5.0の実現、SDGsの達成、資源・環境制約の克服、強靱な社会・産業の構築等に重要な役割を果たす「マテリアル革新力」を強化するための議論を展開。
- ・マテリアル分野における国際競争が熾烈となる中、研究開発、産官学連携、人材育成含めた総合的な政策パッケージの策定に向けた意見を聴取。

3. スケジュール

- ・本年10月に第1回有識者会議を開催(その後、毎月開催(年度内に3～4回の開催を想定))。
- ・年内目途に中間報告案をとりまとめ、年明けに中間報告(本文)をCSTIIに報告。基本計画に反映。
- ・今年度末までに、統合イノベーション戦略推進会議として、「マテリアル戦略」の最終報告を策定。

(参考) マテリアル戦略 有識者会議の位置付け

CSTI

IT本部

知財本部

健康医療
本部

宇宙本部

海洋本部

統合イノベーション戦略推進会議

議長：官房長官 議長代理：科技大臣 副議長：関係本部担当大臣

有識者会議

< 専門事項の調査 >
AI、安全・安心、バイオ、量子
+ マテリアル

提言

強化推進チーム

チーム長：和泉補佐官 チーム長代理：副長官補、内閣府審議官
構成員：Iハ総括官、関係本部事務局・関係府省局長・審議官級

マテリアル戦略TF

○構成員：内閣府(科技)、文部科学省、経済産業省等

事務局 (イノベーション推進室)

室長：和泉補佐官 室長代理：副長官補、内閣府審議官 室員：Iハ総括官、関係本部幹部

<座長>

澤田 道隆 花王株式会社 代表取締役、社長執行役員

<国研・大学>

橋本 和仁 国立研究開発法人物質・材料研究機構 理事長
東京大学総長特別参与、教授
内閣府総合科学技術・イノベーション会議議員
沖縄科学技術大学院大学 理事

村山 宣光 国立研究開発法人産業技術総合研究所 理事、材料・化学領域長

関谷 毅 大阪大学総長補佐、産業科学研究所教授

一杉 太郎 東京工業大学物質理工学院応用化学系教授、
物質・情報卓越教育院 副教育院長

<産業界>

小野山 修平 日本製鉄株式会社 代表取締役副社長、技術開発本部長

菅原 静郎 JX金属株式会社 取締役常務執行役員

仲川 彰一 京セラ株式会社 デバイス研究開発統括部長、先進マテリアルデバイス研究所長

山岸 秀之 旭化成株式会社 常務執行役員、スペシャルティソリューション事業本部長